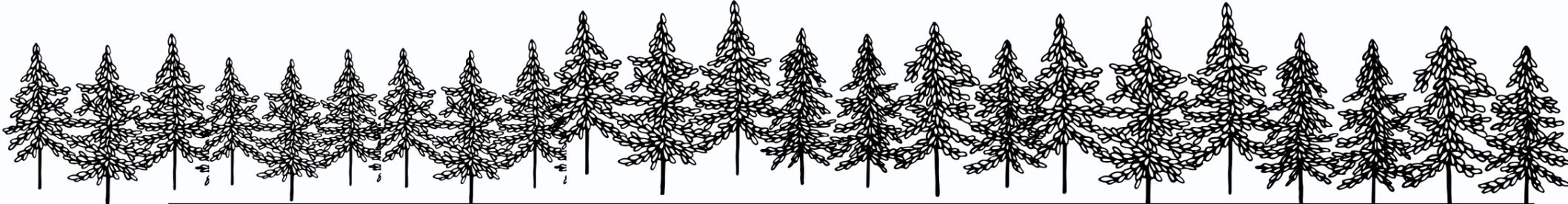


# 集いの杜プロジェクト

## ～人と人をつなぐ拠点～

市川東高等学校3年 畑中陽翔



### (1)提案する場所: 市川市

- 私の住んでいる市川市は、千葉県の北西部にある人口約500,000人ほどの市。
- 都心からのアクセスが良く、東京のベッドタウンとして栄えている！



人口も増えている！

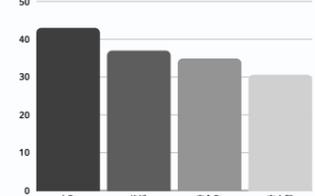
### (2)現状の課題

- 高齢化が著しく進んでしまっている地域が増えていると言う問題がある。(地域内格差)
- 日本の総人口に占める65歳以上の割合は約30%程。
- 大町 塩浜 奉免町 南大野はいずれも30%を超えている。
- ちなみに... 3/4が自然豊かな市川市北部の地域となっている！

65歳以上の割合

2022 住民基本台帳より

● 大町 ● 塩浜 ● 奉免町 ● 南大野

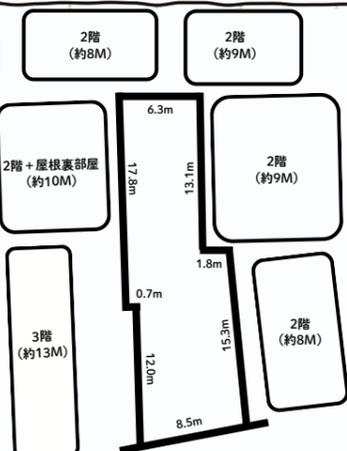


### (3)どんな場所が必要？

- ✓ 様々な年代がつながり合える場所
- ✓ 地域の情報を簡単に知ることができる場所
- ✓ 市川市北部の自然を生かした場所
- ✓ 小さい子ども/お母さん同士が交流できる場所

### (4)選んだ場所:南大野1丁目

- 空いている不動産が多く、周辺に小・中・高校などの教育施設が多い。(周辺1キロ以内に6つ学校有り)
- 周辺に梨畑や里山がある。→周辺は緑豊かなエリア！
- 土地が広く面している公道も広い！(土地64坪/公道15M)



# 集いの杜 Green Terrace とは？

多くの人の新しい憩いの場として図書館をメインに、屋外テラスやフリースペース、幼児向けのプレイルームなど、さまざまな年代の人が使用することのできる交流施設として、**世代間交流を育む拠点**を目指す。

#### 外観(正面)

- 漆喰を使った壁メンテナンスコスト削減！
- 太陽光発電と蓄電池を設置→ランニングコストを削減
- 人工林のヒノキを使った外壁の装飾
- 引き戸を採用空間を有効活用&バリアフリー
- スロープの幅を2M確保→バリアフリーに対応

#### 外観(裏側)

- 吹き抜けで明るい空間に
- オーニングシェードで日の光をシャットアウト
- 空間の広がりを感じる人工木デッキ
- 屋上テラス

#### 内装(杜の図書館)

- 吹き抜け部分にも本棚を設置ディスプレイ設置や広がりを感じる空間に
- リーディングスペースを確保可動棚にして、様々な本を置けるように！

#### 内装(屋上テラス)

- 屋上を作ることでより開放感のある空間に！
- 屋上に水栓を用意屋上菜園もできる！

#### 内装(プレイルーム)

- 他のエリアとは、対照的に囲まれ感があって落ち着く空間に
- ドアの他にも明かり通りのFIX窓を設置。明るく室内に！

#### 内装(吹き抜け部)

- アクリルを使用した欄を設置！窓がよく見えるため、開放感UP！
- 天窗を設置！周辺に住宅や店舗が立っているが、自然の光を取り込むことができる！

#### 間取り図

#### とある 平日の集いの杜

7:00 開館  
 7:30 学生がCOMMON SQUAREで自習  
 9:00 高齢の方が緑の図書館を利用(バリアフリートイレで安心！)  
 13:00 子供たちがプレイルームを利用 保護者は、緑のテラスでゆっくり  
 15:00 近所の学生が放課後に集いの杜へ  
 16:00 様々な年代が集う時間に...  
 19:00 閉館

### (5)作ることで 得られる効果

**高齢者の社会参加**  
 多年代交流をできるようにすることで社会参加の場を提供！

**空き家率の低下**  
 魅力ある場所を作ることで周辺の価値を上昇させて、空き家率を低下！

**学びの拠点の充実**  
 図書館や自習スペース、COMMON SQUAREなど全ての年代にとって学びの場となる！

展望 地元以外にも

**集いの杜を作る！**

### 私の考える

「豊かな暮らし」

私が考える豊かな暮らしとは、一人ひとりが社会とつながり、年齢や立場を超えて人と交流できることです。

誰もが自分の居場所を持ち、支え合いながら生きていくことで、笑顔があふれる、孤立のない社会が生まれると思います。

だからこそ、誰もが気軽に集まり、自然と交流が生まれる場所そんな「豊かさ」を感じられる空間をつくるのが大切だと考えます！

最後までご覧いただきありがとうございました！

